

音色の調整は画面右側の「チャンネルリストトリップ」の
パラメーターを変えて設定しますので、
操作しやすいように見える範囲を広げます。

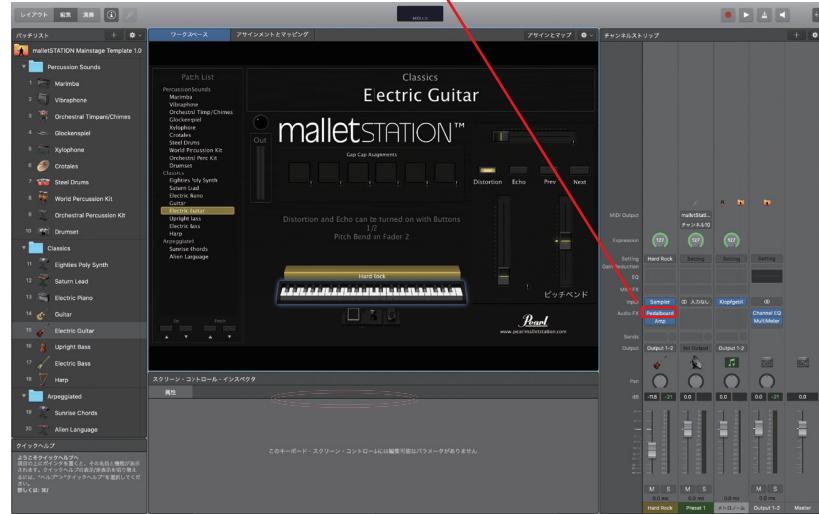


マレットステーション・テンプレートではデフォルトで
この「Electric Guitar」のこのボタンに歪み系エフェクターの
「Distortion」が割り当てられているので、ボタンを押すだけでエフェクトが掛かります。



※ 黄色く点灯するように
押してください
(1回だけだと点灯しない
かもしれません)

「Distortion」のON／OFFだけではなく、さらに音色を、
細かく設定したい場合は、ここからエフェクターの中に入っていきます。
今回、例えばこの「Pedal board」をクリックすると、



エフェクトボードウィンドウが開きます。
エフェクターを操作するイメージで DISTORTION のスイッチを
クリック（押す）すると



エフェクターが ON になったランプが点灯し、Distortion が
掛かります。



「Distortion」（エフェクト）の掛け具合は、
このエフェクターの場合、このノブを上げ下げして調整します。

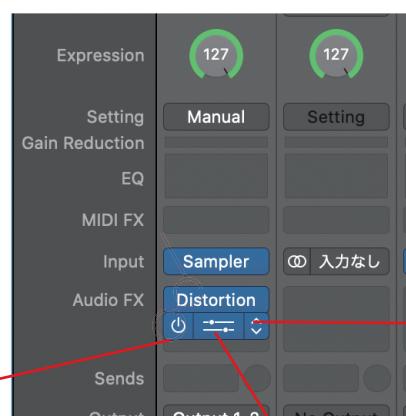


また、「Pedalboard」の下のボタン「Amp」をクリックすると
様々なアンプのタイプを選ぶことができます。



この「エフェクト」関連のボタンは拡大すると以下のような機能になっていて、
この小さなボタン群に様々な役割が与えられています。

エフェクター自体の
ON / OFF 切り替え



エフェクターの各種設定ウインドウに切り替え。
エフェクターの内部の設定に進みます。

ここに割り当てる
エフェクトのセレクトや
削除の設定